

田原市学校未来創造計画（案）パブリックコメント
提出された意見と市の考え方

■ 計画の内容に関する意見

NO.	該当ページ	提出された意見	市の考え方
1	14 16 25 30 31	児童・生徒数推移、今後の取組の表で、田原南部小学校、赤羽根中学校、福江中学校の数値の急激な上昇があるが、数値の変動の要因のグリーンタウン大久保の住宅宅地分譲や中学校の統合等を注記等で表記してください。	ご指摘のとおり、児童・生徒数推移及び今後の取組の実施計画の田原南部小学校には宅地分譲があった旨の注記、福江中学校、赤羽根中学校につきましては統合後の生徒数の表記とする旨を記載しました。
2	28	今後の取組の実施計画の表の伊良湖岬小学校は、伊良湖岬中学校跡地への移転新設が進んでいますので、長寿命化計画の凡例は新設計画に合わせたものにしてください。	ご指摘のとおり、伊良湖岬小学校の実施計画の表中、長寿命化計画の凡例は新設計画に合わせた表記としました。
3	31	今後の取組の実施計画の表の福江中学校の2020年に住基人口推計児童数は、伊良湖岬中学校が統合されているので、数値も統合してください。	ご指摘のとおり、今後の取組の福江中学校の実施計画と児童・生徒数推移につきまして、令和2年の生徒数は、伊良湖岬中学校統合後の数値としました。
4	25	今後の取組の実施計画の表の田原南部小学校の児童数増加のための教室増築工事を表記してください。	ご指摘のとおり、田原南部小学校の実施計画の表中、長寿命化計画に教室増築を表記しました。

■計画に反映せず参考として取扱う意見

NO.	該当ページ	提出された意見	市の考え方
1		<p>子どもの頃に行政が、基礎となる読み書きそろばんの力と体育、モラルの教育をしっかりとすることが大切。</p> <p>子どもの数が少なくなって学校再編するより、今までの学校の中を改良すべきと考えます。AIや映像等の教材を活用すれば少人数でも授業はできます。</p> <p>子どもの頃に一番大切なことは、子どもを自然の中で群れで遊ばせる場を教育関係者は真剣に考える事だと思います。</p> <p>通学バスなどいらない。</p>	<p>本計画においては、学級数や児童生徒数が基準を満たさない学校であっても、直ちに統廃合の検討に入るのではなく、教育環境の改善に向けた方策の検討や実施により、その後の推移を見守りながら柔軟に対応していくものとしており、より一層小規模校の教育の充実を図るように事業の参考とさせていただきます。</p>
2		<p>急激な児童増加で数年後に不要となる教室増築工事が起こらないように、団地開発の分譲は複数年に分けて分譲するようにしてください。</p>	<p>宅地開発の担当部署とも連携をとりながら、事業を進めていくうえでの参考とさせていただきます。</p>
3		<p>スクールバスの要らない隣接している福江小学校と清田小学校は統合を検討してください。そして清田小学校の跡地には、福江・清田統合保育園や移転を検討している高木住宅・清田市民館などを設けるなどの複合施設、地域の核となる施設を、課を横断する総合的な視点で検討してください。</p>	<p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただきます。</p>
4	83～	<p>学校跡地は宅地開発してください。行政の団地開発なら市街化調整地域でも住宅を建てること出来るし、人口増加を見込めます。</p>	<p>宅地開発の担当部署とも連携をとりながら、事業を進めていくうえでの参考とさせていただきます。</p>

5	8 3 ~	<p>学校跡地は、保育園や公園や多目的ホールの無い市民館があるので市民館の移転など、地域の核となるような施設を検討してください。</p>	<p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただきます。</p>
6	3 4	<p>小規模校のデメリット緩和策で、伊良湖岬地区、泉地区、野田地区で行えたかもしれない、浜松市の施設一体型小中一貫校を参考例として紹介して、出来る、出来ないは別として、広く議論してください。施設一体型の場合、人材（教員や校務員）や施設などを共有できるので、人件費、建設費、管理費などの削減ができる。</p>	<p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただきます。</p>
7		<p>学校建築で屋根は、陸屋根が主であるが、防水面が傷みやすいので、長寿命化を計るのであれば、陸屋根の上に勾配屋根を掛けて、雨水を流れやすくした方が、屋根面・外壁面の痛みが少なくなるので、検討してください。</p>	<p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただきます。</p>
8		<p>長寿命化も大切ですが、快適な教育環境で授業が受けれるように、二重サッシや外断熱・断熱改修などの、建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律（建築物省エネ法）に合致するよう改修してください。</p>	<p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただきます。</p>

9	23	<p>児童数を増加させる方策とありますが、都市計画法で市街化区域と市街化を抑制する市街化調整地域があり、田原市内の90%は市街化調整地域です。いろいろな要件を満たさないと住宅が建てられません。住宅が建てられなければ、人口は増えません。人口が増えなければ、児童数は増えません。浜松市では大規模既存集落制度・市街地縁辺集落、笠岡市では線引き廃止と新しい土地利用規制など、住宅を建てやすくする施策が行われています。</p> <p>人口減少の時代、市街化（人口）を抑制する市街化調整地域の土地利用を広く考えてください。</p>	<p>ご意見は、事業を進めるうえで参考とさせていただきます。</p>
---	----	---	------------------------------------